

被害防除計画書

該当事項に○をし、必要事項を記載し、下の空欄にその内容を詳しく記載する。また、事業計画図面等で場所を記入する。なお、被害の恐れがない場合はその理由を記載する。

1. 一般的基準第5の1にかかる被害防除計画について

周囲の農地、人家、道路水路等への土砂流出、たい積、崩壊等による被害の恐れを生じないための対策。ガス、湧水、粉じん、捨石、鉱煙等により付近の農業、水産業等の産業又は産業又は公衆衛生等に影響を及ぼす恐れを生じさせないための対策

(1) 申請地の造成計画の内容

ア. 盛り土を行う（最高 m, 最低 m）

イ. 切り土を行う（最高 m, 最低 m）

ウ. 現状のままで利用する。

(2) 上記(1)に伴う被害防除策

① 土留め工事をする。

② 擁壁を設ける。

③ 法面保護をする。

④ 緩衝地を設ける。

⑤ 防護柵を設ける。

⑥ その他

被害防除策の内容又は被害の恐れがない理由

2. 一般的基準第5の2にかかる被害防除計画について

隣地農地の日照、通風、耕作等に著しい影響を及ぼす恐れを生じさせないための対策

(1) 緑地、緩衝地を設ける。（幅約 m程度）

(2) 建物の高さを加減する。（高さ m程度）

(3) 隣接農地への通路を確保する。

(4) その他（その他に○をした場合はその内容を下に詳しく記載する。）

被害防除策の内容又は被害の恐れがない理由

3. 排水計画（該当事項に○をする。）

(1) 雨水排水（イ. 溜樹 ロ. 貯水池 ハ. 水路放流 ニ. 自然流下）

(2) 汚水処理（イ. 合併浄化槽 ロ. 浄化槽 ハ. 汲み取り ニ. その他（公共下水道） ）

(3) 生活雑排水（イ. 合併浄化槽 ロ. 溜樹 ハ. その他（公共下水道） ）